

## 「ピンチはチャンス」第2弾 ～学校総合体育大会が始まります～

校長 田邊 泰

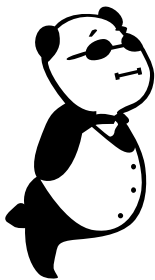
人生を3つの坂に見立てたとえ話があります。「人生には3つの坂があります。上り坂、下り坂、そして『まさか』です。」これは、様々な機会（結婚式が多いようですが）に語られる定番のお話です。誰でも、上り坂（調子のいいとき、好調のとき、ついているとき等）は、ずっと続くと思うものです。前にも学校だよりに書いたように、これを「正常化バイアス」といいます。

でも人生は、そういう時ばかりでないことは、皆さんも感じたことがあるでしょう。例えば、3年生が部活動を引退して、さあ、いよいよ自分たちの出番だと思っていた矢先、ケガをして部活動に参加できなくなる。会場テストでは、数学はばっちりできたのに、学校の定期テストではボロボロだった……。まさに、「まさか（魔坂）」に襲われた瞬間です。

でも、そんなときは、山本よしきさんの詩を思い出してください。山本よしきさんは以前の壮行会でも紹介したことがある詩人です。（その時は「ピンチの裏側」という詩を紹介しました。）

人生には上り坂と 下り坂と 「まさか」 の坂がある  
そのまさか（魔坂）の時 どう振舞うかで その人の未来が決まる  
どうすればいいか それは「まさか」を  
「なんだ坂」と「こんな坂」の2つの坂に変えるんだ  
そうすると まさかを乗り切れる  
「下り坂」は 廻れ右すれば 「上り坂」になる  
目の位置を変えると ピンチはチャンス

（山本よしき）



この学校総合体育大会では、「まさか（魔坂）」を「なんだ坂 こんな坂」に変えて、乗り切ってください。そして、下り坂でさえも上り坂に変えてください。まさしく「ピンチはチャンス」です。